

# 平成27年度 学校法人東大寺学園 事業報告書

## 1. 法人の概要

- 設置する学校  
幼稚園・中学校・高等学校
- 当該学校の入学定員・学生数の状況

	定員	平成27年5月1日生徒数
幼稚園	160名	110名
中学校	564名	543名
高等学校	705名	657名

- 役員・教職員の概要

### ○ 平成27年度理事会

理事長	上野 道善	理事	西口 廣宗
常任理事	森本 公穰	〃	森 宏志
理事	内田 恒	〃	森本 俊一
〃	上司 永照	〃	山口 昌紀
〃	喜多 恒雄	〃	矢和多 忠一
〃	筒井 英賢	監事	上野 周真
〃	中村 憲兒	〃	鷺尾 隆元

### ○ 職員

#### 中学校・高等学校教職員

	校長	教頭	教諭	養護教諭	常勤講師	非常勤講師	図書司書	英語指導助手	実習助手	事務局長	事務長	事務次長	事務職員	嘱託校務員	兼務職員	計	校医・薬剤師
計	1	2	54	1	7	14	3	1	1	1	1	5	1	6	97	4	

#### 幼稚園教職員

園長	副園長	主任	教諭	補教	事務	兼務職員	園務員	計	園医
1	1	2	6	1	1	2	3	17	3

## 2. 事業の概要

### 東大寺学園中・高等学校事業計画

#### I. 指針

1. 学園経営の効率化に努め、健全な財政運営を維持しつつ、安全で快適な学校環境を保持する。
2. 基本的な生活習慣・学習習慣の定着を軸として、心身ともに健康な生徒の育成に努める。

#### II. 重点目標と事業計画

1. 基本的な生活習慣の定着  
人権教育を柱とする発達年齢に応じたカリキュラムにそって、集団としての自立・個のアイデンティティの確立を図る。特に、ホームルームの時間等を活用して、自己表現等、工夫を凝らした活動を組み立て、日常的に意識を高める。また、ゴミ分別や、遅刻防止等の生活指導を徹底するとともに、年度初めにも個人面談を行いきめ細やかな指導に努める。
2. 基礎学力の修得と体力持久力の向上  
高等教育を受ける素地として、生徒全員が基礎学力を十分に修得するよう指導する。特に低学年において、学習意欲を高めるよう配慮する。また授業、行事、部活動をはじめ体育的活動を充実させ体力・持久力の向上を図る。
3. 「東大寺学」の充実  
中学校の新教育課程を踏まえ、「東大寺学」を設け、東大寺に親しみ、広く学ぶことにより、東大寺創建の精神の理解を深めるとともに情操をより豊かにする教育の充実を図る。
4. 生徒の自主・自発の活動の育成  
教科外活動・部活動の一層の充実を図るとともに生徒個々人の自主・自発の活動を支援する。
5. 社会的関心の喚起・視野の拡大  
同窓会の協力により卒業生の講師団が組織され、校外講師による授業、講演、芸術鑑賞等を企画、実施する。
6. 高3生の進路保障  
高校卒業生が所期の目標を達成できるよう、必要にして十分な指導計画を立て、実施する。
7. PTA活動の活性化  
保護者との信頼関係を維持・強化するとともに、保護者自身の自己啓発に資する方向で、研修を含めた活動計画を企画・実施する。
8. 生徒募集の充実  
学園の教育内容の充実が基本であるが、あわせて、学園の公開見学会、学園行事、校外での相談会・講演会を通じて学園の方針・校風の広報を一層充実する。
9. 教職員研修の充実  
教職員の自己研修の課題設定をするとともに教材研究等の相互研修の機会を充実させる。あわせて校外講師による研修会を実施するとともに、他校との人事交流等を行い研修の充実を図る。
10. 学校評価の充実  
教育活動を不断に見直し、その成果や課題を明らかにし、教育活動の一層の充実に資するため、学校評価の充実を図る。
11. 新築の食堂兼多目的ホールの有効活用を図るとともに、創立100周年に向けて教育活動・施設設備の充実について検討を行い、その計画の実現を図る。

#### III 今年度の主な工事

体育館壁面塗装

平成27年度 年間行事(中学校・高等学校) \*PTA 行事

4月	<p>上旬 高1からの新入生補習授業 始業式・入学式(中・高) 新入生オリエンテーション</p> <p>中旬 心電図 身体計測・体力測定 スポーツテスト 学年保護者会</p> <p>下旬 内科・歯科一斉検診</p>	10月	<p>上旬 生徒会役員選挙(後期) *第2回 雑華の会</p> <p>中旬 中学体育大会</p> <p>下旬 中間試験 中学入試説明会 高校入試説明会 *菁々会秋の遠足(鳴門) 教科外活動</p>
5月	<p>上旬 教科外活動 聖武祭(2日) 創立記念日(4日) 生徒会役員選挙(前期)</p> <p>中旬 *菁々会総会 奈良市民体育大会 避難訓練</p> <p>下旬 中間試験</p>	11月	<p>上旬 進路講演会(高1) *東菁会総会(京都)</p> <p>中旬 球技大会 学年保護者会</p> <p>下旬 中学入試説明会 高校入試説明会</p>
6月	<p>上旬 検尿 X線間接(高1) 中2・3芸術鑑賞(落語) 高1芸術鑑賞(文楽)</p> <p>中旬 奈良市中学総合体育大会 球技大会 *父親を中心とする会(東大寺)</p> <p>下旬 高2期末試験(29日～)</p>	12月	<p>上旬 中2期末試験(2日～) 中1・3及び高期末試験(5日～) 中2研修旅行(沖縄)</p> <p>中旬 個人懇談 終業式 *第3回 雑華の会</p> <p>下旬 補習授業 中学願書受付</p>
7月	<p>上旬 中及び高1・3期末試験(4日～) *東大寺写経の会 *第1回 雑華の会 高2修学旅行(ベトナム)</p> <p>中旬 個人懇談 終業式</p> <p>下旬 補習授業 中1臨海学習(若狭・久々子海岸) 高1夏山登山(檜ヶ岳)</p>	1月	<p>上旬 始業式 実力試験</p> <p>中旬 高校願書受付 高3特別授業 中学入学試験</p> <p>下旬 中学内科検診 中学百人一首大会 中学入学予定者説明会(第1回) *菁々会修二会講演会</p>
8月	<p>上旬 学校見学会 近畿中学校総合体育大会</p> <p>下旬 補習授業</p>	2月	<p>上旬 高校入学試験</p> <p>中旬 高校卒業式 高校入学予定者説明会(第1回)</p> <p>下旬 中学長距離走大会</p>
9月	<p>上旬 始業式 実力テスト 菁々祭(文化祭)</p> <p>下旬 奈良県高等学校総合体育大会</p>	3月	<p>上旬 学年末試験</p> <p>中旬 個人懇談 終業式 中学卒業式</p> <p>下旬 中・高入学予定者説明会(第2回) 中3スキー研修(志賀高原) 補習授業</p>

## 平成 27 年度 東大寺学園幼稚園事業報告

### ■ 教育方針

本園は東大寺境内、大仏殿西に位置し、1250年の歴史を刻んだ場所にある。歴史的建造物や豊かな緑に囲まれた素晴らしい環境を活かし、四季おりおりの伝統行事にふれながら、幼児期にふさわしい体力、知力、情操を養う。

東大寺創建の精神にもとづき、ひとりひとりの人格を尊重し、みんなと力をあわせて努力する喜びを知り、遊びを通じて創造性と人間性豊かな心身を育成する。

### ■ 重点目標と事業計画

教育要領に示された内容をふまえて保育を行う。

#### 1. 基本的生活習慣の確立

毎日の“挨拶”を自分から進んでできるように指導する。また、自分の身の回りのことを自分でできるようにするとともに、当番活動など周りの人に対して力を発揮する場面をつくり、人のために動く心地よさを味わえるようにする。

#### 2. 保育内容の充実

園児が生き生きと十分に遊びこめるような環境を工夫する。園の子どもの姿と奈良県のデータから、体力づくりの柱として、広い園庭やホールを使って体全体を十分に動かす遊び、握力を高める生活に力を入れる。また、子ども自身が主体的に考えて自分の意見を持ち、周りの人に臆することなく伝えることのできる経験を通して自分の考えを発信できる子どもを育てる。

#### 3. 預かり保育

教育要領に示されている子育て支援の一環としての預かり保育を充実させる。奈良市私立幼稚園預かり保育事業の趣旨を考慮し、平成 26 年度の保護者アンケートの結果を踏まえて、長期休み中の預かり実施日を増やしたり預かり時間を延長したりする。

#### 4. 2 歳児保育

昨年度の検討事項である 2 歳児保育を実施する。子どもの負担にならぬように、2 グループ編成で週 2 回の午前中保育とし、地域で同じ年頃の子どもたちと触れ合う機会の少ない幼児が子ども同士で遊び合えるような環境を提供する。同時に、2 歳児を持つ保護者の子育て不安を軽減し、ゆとりをもって子どもとかわるるよう支援する。

#### 5. 園児の確保

幼児の減少傾向が見られるので、2 歳児保育の実施や、未就園児親子への継続的な働きかけを行う。より多くの幼児に応募してもらうためには、日々の保育の充実こそが重要であると思われる。在園児の保護者に対して幼稚園の教育を理解してもらい園児の成長を共有することで満足感を持ってもらえるようにする。

地域と連携した活動を通じ、園外でも幼稚園の存在を周知してもらえるよう広報にも力を入れる。また、地域のニーズを考慮し、未就園児の親子が集えるように園庭を開放する。

### ○東大寺・学園との交流

- ・中学生との田植え・稲刈りの交流 6/6、10/26
- ・東大寺福祉療育病院との交流会 6/11、11/30
- ・保護者向け「東大寺の話を聞く会」の開催 2/4、2/25

### ○預かり保育について

- ・年間 137 日、延べ 1483 人（前年度 114 回、1075 人）の園児の預かり保育を実施した。
- ・夏休みの長期休業中の預かり保育の時間と日数を増やしたため、参加した園児は充実した生活を送ることができたと好評であった。
- ・預かり保育の実施により、奈良県や奈良市から補助金を得ることができた。

### ○2 歳児保育の実施

- ・月木、火金の週 2 回で 2 グループ各 10 名の 2 歳児保育を実施した。内 17 名が翌年、3 歳保育児として当園に入園した。

### ○園児の確保

- ・未就園児教室 9 回は毎回工夫を重ねて実施した。運動会や文化祭への招待、新入園児見学説明会を行ったが、そのほかに保護者の希望を考慮し、いつでも見学・説明を受け入れた。
- ・見やすい幼稚園案内、2 歳児保育の案内を作成し、見学者以外にも、広報できる場所に配布し、幼稚園の周知を

図った。

○地域との連携・広報活動

- ・「奈良県童話連盟お話の会」の協力を得て毎月1回、各クラスで実施（全園児対象）
- ・NPO地球環境・共生ネットワークの活動「EMだんご作り」に参加 5/15、6/24
- ・社団法人淡水生物研究所理事、谷幸三氏による「自然観察会」の実施 7/8、11/25
- ・岡田由美子氏との共演で「ムジークフェスト奈良2015」への参加 6/20
- ・中村建設会長のご好意による「ミニ新幹線」の園庭設置と園児乗車 11/5
- ・「奈良マラソン2015」の応援演奏（鼓隊演奏） 12/13
- ・新聞掲載・放送…奈良新聞、読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、産経新聞、奈良テレビ

平成27年度年間行事

4月	始業式 入園式 花祭り子ども奉納舞台 育友会役員選出とミニ参観 個人懇談（在園児）
5月	聖武祭稚児行列参加 家庭訪問（新入園児） お花まつり参観 育友会総会 春の親子遠足（若草山・奈良公園） 2歳児保育開始
6月	地震避難訓練 日曜参観 ムジークフェスト奈良2015 プール遊び 眼科・内科・歯科検診 検尿・蟻虫検査 学級懇談会 田植え(中学生交流) 療育病院交流会 中学生体験受け入れ
7月	七夕参観 地蔵祭り 終業式 夏休み お泊まり保育 夏休みプール 新入園児説明会 長期預かり保育開始
8月	夏休み 登園日 保護者奉仕日 園庭開放日
9月	始業式 敬老参観 火災避難訓練 入園選考
10月	秋の親子遠足（果物狩り） 運動会（未就園児参加競技あり） 大仏秋の祭り 交通安全教室
11月	文化祭（未就園児招待） 交通安全教室 体力測定 自由参観 入園予定者一日入園 作品展 稲刈り(中学生交流) 療育病院交流会 ミニ新幹線乗車 2歳児保育説明会 赤膚焼き絵付け
12月	成道会参観 お餅つき 奈良マラソン応援演奏 個人懇談 クリスマス会 個人懇談 中学生体験受け入れ 冬休み
1月	火災避難訓練 耐寒マラソン マラソン納会参観 新入園児保護者会
2月	豆まき 生活発表会
3月	ひな祭り お楽しみ会（人形劇鑑賞） 運動参観とお茶参観 二月堂参拝（だったん帽）卒園式 終業式

- ※ 毎月身体測定（身長・体重測定）実施
- ※ 毎月未就園児教室開催（10月運動会、11月文化祭を兼ねる）
- ※ 毎週水曜日、地域の幼児向け園庭開放

■今年度の主な工事

特になし。

当該計画の進捗状況等

各項目とも順調に進めることができた。

3. 財務の概要

財務諸表（経年比）を財務情報参照